

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
及び
熱中症対策

お願い事項

令和2年5月25日

山口市立白石中学校

I 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

学校においても様々な対策をとることが求められております。しかし、学校の特性上3密の状態となりやすいことから、その中でできる限りのことを想定しての対策を実施することとなります。今後の感染状況の変化によって対策も変わってきますが、現時点の対策について御理解・御協力を賜りますようお願いいたします。

1 次の症状及び状況がある場合は登校せず、自宅での待機となりますので御協力をお願いします。

- (1) 平熱を超える発熱がある場合
- (2) 咳、のどの痛みなどの風邪の症状がある場合
- (3) だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- (4) 嗅覚や味覚の異常がある場合
- (5) 新型コロナウイルス感染症陽性者と濃厚接触した場合
- (6) 同居家族に新型コロナウイルス感染症が疑われる方がいる場合
- (7) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

※同居家族に新型コロナウイルス感染症陽性者及び感染症が疑われる方が発生した場合は、必ず山口健康福祉センターへの連絡と、学校へも御連絡いただきますようお願いいたします。

2 発熱や体調不良が発生した場合の対応

- (1) すぐに早退となりますので、原則、保護者の方でお迎えをお願いします。
 - ◆保健室での一時休養は行いません。症状が軽微に見えても本人が体調不良を訴える場合は早退となります。
 - ◆連絡後、お迎えまでの間は、お子様は保健室相談室（保健室横個室）で待機となります。（お車は、北門から入り保健室横まで進入してください。）
 - ◆症状が軽微で、お迎えまでの時間がかかる場合は、本人を徒歩にて自分で帰宅させてもよいかどうかを電話連絡時に確認します。本人の帰宅時は職員が付き添い、本人が自宅の中に入るまで確認します。症状が急変する症例もあることから、できるだけ早く本人の症状の確認をお願いいたします。
- ※お子様が帰宅後、御家族と連絡をとる方法を、必ず確認しておいてください。

◆高熱、だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）等の強い症状があり、お迎えまでの時間がかかる場合は、学校で山口健康福祉センターに相談し、指示を受け病院へ搬送する場合があります。

(2) 山口健康福祉センターに相談・指示を受け受診をしてください。

◆特に、軽微でも発熱等の症状がある場合は、相談・受診してください。

(3) 健康チェックカード（同居家族用）の御提出に御協力ください。

◆症状等が重篤又はその兆候が見られる場合は、お迎え時に、保護者の方へ健康チェックカードをお渡しします。同居人の状況について必要事項を記入し学校へ御提出ください。

○チェックの内容は、同居家族について、主に1の(1)～(7)の内容となります。

○学校の再開及び登校するということは、生徒及び生徒の同居家族については、「14日前までは感染していない、発症していない状況であることが確認できている。」と考えております。感染の兆候が見られる場合は、喫緊の14日間の状況を確認することで、より早く状況の確認と対応ができると考えますので、たいへん申し訳ございませんが御協力をお願いいたします。

※御提出いただいた健康チェックカード（同居人用）の情報については、個人情報保護法に基づき適正に取り扱い、次の目的以外には利用しません。

- ①万が一感染症陽性者及び感染の疑いがある者が発生した場合、濃厚接触者の早期発見と早期対策を講じるため
- ②濃密接触者への早期対策で、山口健康福祉センター及び教育委員会へ相談・報告を実施するため。

3 学校生活の対応

(1) 朝、必ず検温を実施し、健康カード（生徒用）に記入して登校させてください。

◆検温を実施していない場合は、登校後、直接保健室前に行き、検温をしてから教室に入ることになります。

◆保健室前での検温後、熱及び体調不良の症状がある場合は、教室には入らず、そのまま早退手続きとなります。

(2) マスク着用が基本となりますので、御家庭で御準備ください。

◆学校でも予備を準備しておりますが、限りがありますのでマスクの持参について御協力をお願いいたします。

(3) 持ち帰り用のビニール袋を御準備ください。

◆使用後のマスク及び口や鼻のまわりを拭いたティッシュペーパーについては、感染予防の観点から他のごみと分ける必要があります。持ち帰りが基本となります。

(4) 手洗いが基本となりますので、タオル及びハンカチを御準備ください。

◆タオル及びハンカチは、他人との使いまわしができず、手洗いの回数も増えますので、複数枚用意するのが望ましいです。

※学校でも手洗い用石けんやアルコール消毒液は用意しておりますが、アルコールについては、化粧水入れ等の小さい容器に入れて持参し個人で使用されてもかまいません。

Ⅱ 熱中症対策

本年度は、3月から5月にかけて臨時休業に入りほとんど運動できなかったことや、徐々に気温と湿度が高くなっていく中での暑さ対策ができないまま6月の高温多湿の中での運動が始まること等が、体調を整えることも非常に難しいことが予想されます。加えて、昨年度に冷房設備が整い温度差のある室内外の出入りもあることから、対策を十分に講じることが必要となります。

特に、熱中症については、生活習慣の影響も大きく、御家庭での協力がとても重要です。

1 学校生活の対応

(1) 水筒の持参をお願いします。

- ◆平日、学校での水分補給は、給食の牛乳と水道水しかありませんので、十分な量を持参するようにしてください。
- ◆休憩時(授業と授業の間、昼休み等)、給食時等に自由に補給できます。
- ◆活動後や休憩時に十分な水分補給ができなかった場合は、授業中でも補給できます。
- ◆体育の授業、作業、部活動等では、すぐに補給できるように活動する場の近くに置くようにしています。
- ◆水筒の中身は、お茶、スポーツドリンク、水をお願いします。
- ◆ペットボトルの場合は、ペットボトルホルダーに入れたりタオルで巻いたりして水滴が周りに落ちないようにしてください。(必ず持ち帰り)

(2) 汗の処理のため、タオルと着替えの持参をお願いします。

- ◆作業・体育等の活動後、体操服は汗をかいて濡れた状態となりますので、着替えるように指導しています。
- ◆体操服の洗濯が間に合わない場合等は、白Tシャツでの活動も認めております。体操服の替えや白Tシャツを御用意ください。
- ◆白石中学校は、各学年男女別に更衣室がありますので、しっかりと汗の処理をして着替える習慣を身に付けてほしいと思います。
- ◆部活動においては、体操服の他に部活動で認めたシャツを着用できるようになっております。着替えを十分に用意し、途中何度か着替えることで、かなりの対策となります。

※冷房については学校で温度調整等をしますが、個人の体感や空調方向等で調整が難しい場合もあります。調整用の衣服等については、後日、連絡いたします。

2 家庭生活

- (1) 体調が悪い時は、各種活動に参加させないようにお願いします。
- (2) 睡眠時間をしっかりと確保するようにお願いします。
- (3) 朝食をしっかりと摂るようにお願いします。

◆熱中症が発生した時には、睡眠と朝食についてもチェックします。夏場の体調不良は、2～3日前からの生活が大きく影響していることが多いようです。学校での活動環境等、内容については十分に配慮していきますので、御家庭でも、睡眠と食事について御配慮していただきますようお願いいたします。